

(第4号様式)

記入例

館長			
----	--	--	--

資料等特別利用許可申請書

令和6年4月1日

京都市歴史資料館長様

法人による申請の場合、申請者氏名欄には法人名、責任者の役職名、責任者氏名を記入してください。

申請者 住所 京都市上京区松蔭町138-1

氏名 株式会社京歴映像 代表取締役 京歴花子

(電話 075-241-4312)

次の 放送利用の場合、放送局名や番組名を記入してください。 で申請します。

利用目的	BS 京歴放送の番組「京都の歴史を探る 平安京の謎」にて利用する。			
利用法	複写 模写 <u>撮影</u> (写真・映画・ <u>テレビ</u>) その他 ()			
利用期間	令和6年5月31日 午前			
利用資料	資料名	資料番号	数	
	平安京復元模型		1点	
	豊楽殿復元模型		1点	
その他参考事項	<p>本放送：令和6年6月30日 午後10時から午後10時30分まで</p> <p>再放送：令和6年7月7日 午後4時から午後4時30分まで</p> <p>本放送翌日より1週間見逃し配信あり</p>			

資料を撮影される場合、この欄には番組放送日ではなく資料撮影を行う日時を記入してください。

資料をカメラ等で撮影し、それを放送等に利用される場合は、このように記入してください。

本放送の日時はこちらに記入してください。また再放送の回数や日時、インターネット配信の有無が決まっている場合は、企画書に記していただく他、こちらの欄にも記入してください。

使用料について

使用料は1件につき4,000円いただきます。
この記入例の申請の場合、資料2点(4000円×2=8000円)を本放送、再放送、見逃し配信の3件で利用しますので、使用料の総額は8000円×3=24,000円となります。

発行年月日等を別紙